



平成 28 年 3 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号: 6264 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久  
(TEL. 0996-64-2900)

### 平成 28 年 2 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 28 年 2 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

#### 記

#### 1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	91	29.9%	△9.3%	△44.4%
F P D 分野	199	65.5%	△8.5%	219.1%
その他分野	13	4.5%	9.4%	△67.9%
合計	304	100.0%	△8.1%	12.9%

#### 2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H27. 3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
半導体分野	182	159	158	171	159	158
F P D 分野	87	132	191	187	252	237
その他分野	13	26	19	26	44	47
合計	284	318	368	386	456	443

区分	9 月	10 月	11 月	12 月	H28. 1 月	2 月
半導体分野	143	133	105	99	100	91
F P D 分野	202	250	250	233	217	199
その他分野	37	22	12	13	12	13
合計	383	406	368	346	330	304

### 3. 月次受注残高の概況

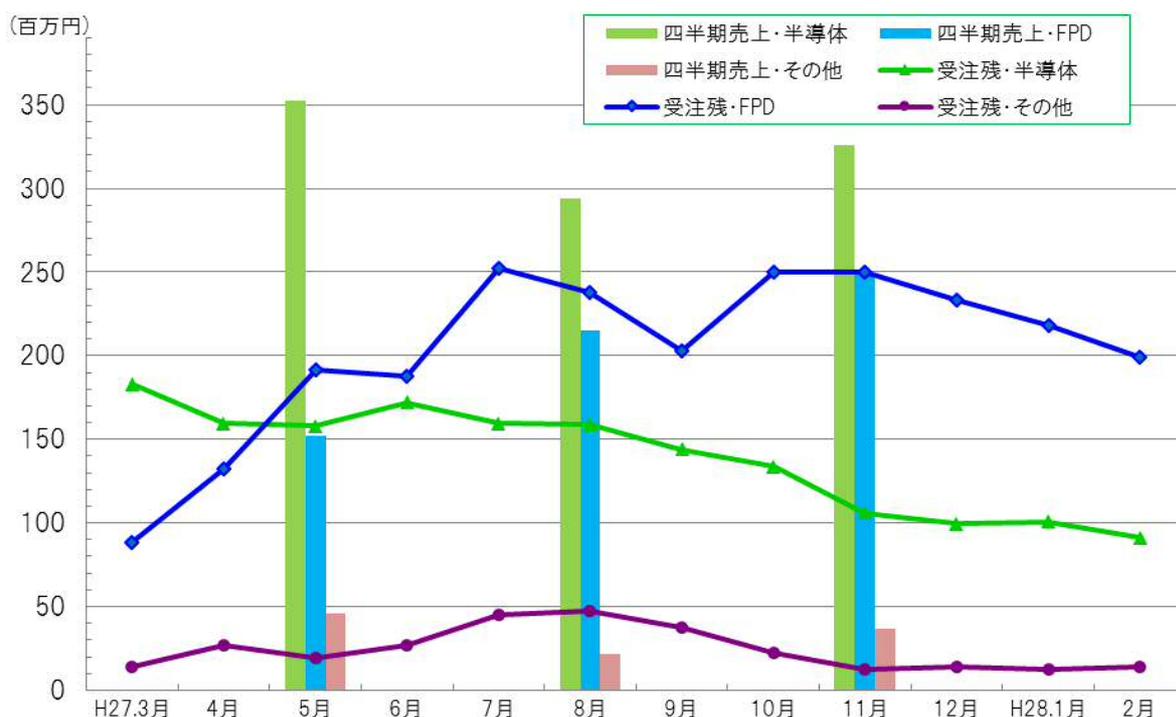
平成28年2月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収は増加しながらも受注が停滞し、対前月増減率は9.3%減、対前年同月増減率では44.4%減の91百万円となりました。FPD分野においては、受注は増加しながらも、それ以上に出荷検収が拡大したことで、対前月増減率は8.5%減、対前年同月増減率では219.1%増の199百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはなく、対前月増減率は9.4%増、対前年同月増減率では67.9%減の13百万円となりました。これらの結果、平成28年2月末の受注残高は、対前月増減率8.1%減、対前年同月増減率12.9%増の304百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、エンドユーザーの微細化投資に伴って拡大傾向が強まる見通しです。FPD分野では、携帯端末向けの設備投資は本年半ばには一旦減少しながらも年末にかけ国内外で有機EL向けの受注が拡大し始める見通しです。また、テレビ向けに第10世代の大型パネル製造装置が具体化しており、受注品種拡大に向けた取り組みを行っております。

全般的には、概ね好調な受注状況が続いております。今後は、大型真空パーツにおいては協力企業選定を進めることで生産性を改善し、半導体分野などの小型真空パーツでは試作受注を増やすことで今後の受注拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

注2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。